

「電子帳簿保存法」の改正 および 対応するFAX電子化ソリューションのご紹介

このような事業者さまにおススメです！！

- ☞ 2022年1月改正の「電子帳簿保存法」の概要が知りたい
- ☞ 紙でのFAX受信件数が多く、ペーパーレス化を図りたい
- ☞ FAXを電子化し、テレワークで業務が行えるようにしたい

■セミナープログラム

開催日時	2022年1月19日（水） 14時00分～15時00分（受付開始13時45分～）			参加費 無料
開催形式	オンライン（Webex）及び 京銀デジタルコネクト左京現地にて視聴 ※オンライン参加のアクセス方法につきましては、お申込みいただいた後にメールにてご案内いたします。			
主催	株式会社 京都銀行	共催	株式会社 NTTデータ関西	
定員	先着100名さま	参加費	無料	
内容	<p>～概要～ 日本の商取引においては、まだまだFAXが帳票授受の重要なチャネルとして存在しています。しかしコロナ禍においてテレワークが推進される状況にあっては、FAX業務の存在がそれを阻害する要因ともなっています。 今回のセミナーではそういった課題を解決するクラウド型FAXソリューションのご紹介と、FAXを電子化する場合に遵守する必要がある「電子帳簿保存法」について、2022年1月に改正された内容を中心に解説を行います。</p> <p>【第一部】 「電子帳簿保存法」における2022年1月からの改正内容について 登壇者：ウイングアーク1st株式会社 直江 優 氏</p> <p>【第二部】 クラウド型FAXソリューション『BIZXIM SmartFAX』のご紹介 登壇者：株式会社NTTデータ関西 第二法人事業部 第二デジタルソリューション担当 佐々木 順 氏</p> <p style="text-align: center;">ご希望がございましたら、後日、(株)NTTデータ関西との個別相談が可能です！</p>			
募集開始	2021年12月24日（金）			
申込期限	2022年 1月17日（月）			

【2022年1月19日(水)開催】

申込締切日:2022年1月17日(月)

「電子帳簿保存法」の改正 および 対応するFAX電子化ソリューションのご紹介

■ 実施概要

【日時】2022年1月19日(水) 14:00~15:00 (13:45からWebexへの入室可能)

【形式】オンライン(Webex) 及び 京銀デジタルコネクT左京現地にて視聴

【受講料】無料

【定員】100名さま(定員になり次第締め切らせていただきます)

【申込締切日】2022年1月17日(月)

■ 申込方法

WEBでのお申込み

京都銀行のホームページからお申込みください。

<https://www.kyotobank.co.jp/houjin/seminar/index.html>

(京都銀行ホームページ→法人・個人事業主のお客さま【ビジネス支援】
→京銀主催のセミナー情報)



※会場定員には限りがございますので、**京銀デジタルコネクT左京での視聴をご希望の方は、
申込受付フォームの備考欄にご来場加希望の旨記載の上**お申込みください。

※事前申込をいただいた方に限り、参加URL等をメールで開催日前日までに送信させていただきますので、**お申込みの際に必ずメールアドレスをご登録ください。**

※迷惑メール対策により、申込受付や参加案内メールが「迷惑メールフォルダ」に振り分けられたり、届かない場合があります。下記のドメインからのメールを受信可能に設定してください。

申込受付時：@kyotobank.co.jp

参加案内メール：@webex.com

【お問い合わせ先】

京銀デジタルコネクT左京

担当:海江田・池崎

TEL.075-366-5330

受付時間 10:00~16:00 (月~金)
※ただし、銀行休業日は除きます。

申込フォームにご入力いただきましたお客さまの個人情報は、本セミナーの主催者・共催者・講師と共有するとともに、主催者の業務ならびに利用目的の達成に必要な範囲で利用いたします。京都銀行の個人情報の取扱いについては、当行ホームページの「プライバシーポリシー」をご確認ください。